

高山赤十字病院 広報誌

日赤たいむ

Vol.43

平成 28 年
初秋号



- ギリシャ難民支援に参加して
- 熊本地震救護活動報告 ●高校生の体験学習
- 耳鼻咽喉科紹介 ●新任医師の紹介
- 栄養課おすすめ! 簡単レシピ



ギリシャ難民支援に参加して

第一内科部長 白子 順子

難民問題は日本では関心を集めにくく、表面上の情報は流れても、実際の生活や状況、苦難について知る機会はありません。シリア、イラクなどの中東から欧州を目指す難民の通過点となってきたギリシャでしたが、マケドニアが入国制限を始めたことで同国の国境に近いキャンプには多くの難民が滞留しています。



不衛生な環境での暮らしの中で病気になってしまって医療が受けられないなどの問題があり、国際赤十字ではギ

リシャ難民への支援を決定しました。また、日本赤十字社にも派遣の要請があり、私はフィンランド赤十字社とドイツ赤十字社の合同チームの中で、平成28年5月18日から6月14日まで医師として活動してきました。



活動地はギリシャ・マケドニア国境近くに点在する難民キャンプ3か所でした。それぞれ3,000人前後の難民が暮らし、小児が3分の1以上を占

めています。各診療所には毎日60～100人の患者さんが訪れました。実際の診療ではアラブ語やクルド語から英語への通訳を介して行われ苦労しました。また検査は血色素、血糖値、検尿ができるのみで、聴診器、耳鏡、視診、触診などが頼りました。主に上気道炎、胃腸炎などの感染症や不衛生な環境のための皮膚疾患などでした。大人では心疾患や糖尿病など慢性疾患を抱える人も多く、幅広い疾患の対応にせまられました。

現在も難民の人たちは、この先の不安を抱えて暮らしており、赤十字では引き続き支援を行っています。私たちの活動が少しでも難民の役に立ち、さらに難民の人たちにとって希望が持てる日が来ることを願ってやみません。

熊本地震救護活動報告



救護所での診療活動



救護所の設置

災害が起きたら、私たち赤十字は、いついかなるときも、苦しんでいる人を救いたいという想いで災害救護活動を行っています。

平成28年4月16日午前1時25分、熊本県熊本地方に震度7の地震（本震）が発生し、当院は日本赤十字社岐阜県支部の要請を受け、4月20日に医師や看護師ら8人で構成される救護班を被災地へ派遣しました。



感染症予防のために避難所の除染・清掃を実施

救護班は、南阿蘇中学校を拠点に周辺地域の巡回診療等を行う一方、避難所において、救護所運営の他に、

感染症予防の為に下痢症状のある患者の隔離、清掃の徹底、土足エリアと土足禁止エリアの区分けなどの衛生管理の改善に取り組みました。

また、救護班とは別に熊本赤十字病院支援活動として外科・末次智成医師、こころのケアとして上野恵子看護師を派遣しました。



被災地では、赤十字だけではなく他の医療機関を含め、自衛隊、警察、

消防、行政、ボランティア、そして被災者の方が心をひとつにして災害救護活動にあたりました。

これからも、当院は災害に備えて定期的に救護訓練を行い、いざ災害が起きたら、被災者支援のため救護活動にあたっていきます。



南阿蘇中学校にテント設営



高校生の体験学習



当院では、将来、医師や看護師、薬剤師といった医療職への就職を志す高校生を対象に体験学習を毎年開催しています。実際に現場の雰囲気を感じ、業務を体験することにより、将来の方向性を見出していくいただくことを目的としており、今年度は看護師希望者に5月7日、8月4日、5日の3回、医師を含めたその他の職種希望者に8月3日に開催しました。

【ふれあい看護体験】

毎年5月の看護週間に合わせた5月7日と夏休み中の8月4日、5日に看護師希望者を対象に計3回開催し、合計で62名の参加がありました。



白衣を身に付けた生徒たちは、ナースステーションや病棟を見学した後、看護師の助言を受けながら、患者

さんの足浴、体拭きなどの看護業務を体験。生徒の一生懸命な姿に患者さんからも笑顔がこぼれる場面もありました。



参加した生徒からは「人を助けるだけでなく、笑顔にできる仕事だと分かった。」「進路について悩んでいたが、今日の体験で解決できた。看護師になれるように頑張りたい。」等の感想が寄せられました。

【病院における体験学習】

8月3日には、看護師以外の職種を体験できる機会として「病院における体験学習」を開催。

今年度は医師、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、管理栄養士

の11職種の体験を行いました。全員で71名の参加があり、自分が希望する職種にそれぞれ分かれて各職場を見学・体験しました。



仕事のやりがい・苦労話などを聞き、普段は入ることのできない現場（手術室や集中治療室、検査室、医療機器管理室、訓練室等）を見学したり、シミュレーターで、擬似検査を体験しました。



参加した生徒からは、「自分で調べただけでは分からないことを知れてとても参考になった。」「勉強に対するモチベーションが上がった。」「自分の夢をもう一度考えるよい機会になった。」「はっきりとした目標を見つけることができた。」等の感想が寄せられました。



これらの体験を通じて一人でも多くの生徒が、将来、当院や飛騨の医療を支える力となってくれる事を願っています。

耳鼻咽喉科紹介



当科では、耳鼻咽喉科専門医3名と他スタッフ4名の体制で、治療を行っております。次のような症状がある方は、お気軽にご相談下さい。

アレルギー性鼻炎でお困りの方

スギ花粉やダニアレルギーによるアレルギー性鼻炎でお困りの方に、舌下免疫療法を開始しました。

舌下免疫療法はアレルギー症状を

改善し、長期にわたり症状を抑える効果が期待できる治療法です。舌下免疫療法に関して詳しく知りたい方、治療を希望される方はご相談下さい。(スギ花粉が飛んでいる時期は舌下免疫療法を開始できません。)

いびきが気になる方

寝ている時にいびきをかいて、何度も呼吸が止まることを“睡眠時無呼吸症候群”といいます。寝ている間に無呼吸を繰り返すことで、良い眠りが出来ないため十分に体が休まりません。そのため、昼間の眠気や体のだるさ、集中力の低下などにつながります。

す。また、心臓・脳・血管などに負担がかかり、高血圧や脳卒中、狭心症や心筋梗塞、不整脈などの病気を合併する危険性が高くなることがわかっています。しかし、睡眠時無呼吸症候群の患者さんの約半数は自覚症状がないと言われています。気になる方はご相談下さい。

飲水などでむせが気になる方

高齢化とともに飲み込む機能が衰えている人に起こりやすい“嚥下性肺炎”的患者さんが増加しています。むせが多い方・気になる方は、ご相談下さい。

新任医師の紹介



外科

原 あゆみ (はら あゆみ)

岐阜市民病院から赴任しました。新しい土地での勤務で不慣れな点も多いですが、みなさんのお役に立てるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

栄養課おすすめ! 簡単レシピ

きゅうりと切干大根のごま酢和え (二人分87kcal)

材料(2人分)

- きゅうり 1/2本
- 塩 少々
- 人参 2cm (20g)
- 切干大根 20g
- A [砂糖・ごま油・酢・白すりごま 各大さじ1/2
しょうゆ 小さじ1
こしょう 少々]



作り方

- ①きゅうりは太めの千切りにし、塩で揉んでしんなりさせ、水気を絞る。人参は3~4cm長さの千切りにし、さっと茹でる。
- ②切干大根は水に付けて戻し、食べやすい長さに切る。
- ③Aの調味料等を混ぜ合わせ、①と②を加えて和える。

外来初診担当医一覧表

※担当医は都合により変更になる事がございますのでご了承ください(平成28年9月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金
内 科	消化器	佐藤 寛之	今井 奨	浮田 雅人	白子 順子 山口 公大	奥野 充
	呼吸器	川上 剛	細江 敦典			西尾 優
	内分泌	山内 明日香	柴田 敏朗		棚橋 忍 今泉 俊則	高橋 佳大
	血液			福野 賢二		
				室賀 千英子		
循環器内科		畠佐 匡紀	休 診	堀部 永俊	休 診	坪内 俊之
小児科		山岸 篤至 川尻 美和	臼井 新治	門脇 紗織	山岸 篤至	川尻 美和
産婦人科		中野 隆	安見 駿佑	桑原 和男	小池 大我	中野 隆
外科		井川 愛子	休 診(手術)	八幡 和憲	白子/八幡/井川	白子 隆志
整形外科		前田 雅人	岩田 崇裕	休 診(手術)	光石 直史	後藤 篤史
脳神経外科		加藤 雅康	休 診(手術)	庄田 健二	竹中 勝信	野中 裕康
泌尿器科		小島 圭太郎	柚原 一哉	飯沼 光司	休 診(手術)	小島 圭太郎 飯沼 光司
耳鼻咽喉科		安藤 健一 高畠 隆 村上 一晃	安藤 健一 高畠 隆 村上 一晃	安藤 健一 高畠 隆 村上 一晃	休 診(手術)	安藤 健一 高畠 隆 村上 一晃
眼科		高井 祐輔	高井 祐輔	前田 美保子	高井 祐輔 中山 奈緒美	高井 祐輔
皮膚科		市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹
心療内科(予約再診)						
歯科口腔外科		今井 努	大久保 恒正 (手術日)	大久保 恒正 (手術日)	今井 努	休 診(手術)
放射線科		予 約	休 診	予 約	休 診	予約(不定期)

※再診は予約制ですので、ご了承ください

外来のご案内

診療受付時間 午前8:00から午前11:00まで

診療開始時間 午前9:00

休診日 土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)、
日本赤十字社創立記念日(5月1日)

※ただし、救急の場合は24時間対応しております。

初診の方 診察申込票に必要事項をご記入
の上保険証、紹介状等を添えて
新患者受付へお出し下さい。

予約の方 予約票の時間にしたがって直接
受診科へおこし下さい。

●電話予約センター **0120-214-489** 受付時間:午前8:00から午後4:00まで

※ただし初診の電話予約には紹介状が必要です。紹介状のない方は、当日受付窓口へお越し下さい。

受診の際は必ず保険証のご提示をお願いします。

「飛騨O₂の会」会のご案内

当院では、在宅酸素療法患者さんの患者会「飛騨O₂の会」を発足し、活動しています。

病気に対する不安や意見を交換する会合や、交流の場を開くことによって、患者さん同士の親睦を図ることを目的に活動しています。

●活動:患者会総会、小旅行、語る会、親睦会、講演会、レクリエーション
(活動時は当院の医師、理学療法士、看護師、栄養士などが参加します)

●会費:年間1,000円

なお、会員は当院通院中の患者さんに限らせていただいております。入会の申し込みや詳しく聞いてみたいと思われる方は、健康相談室のスタッフにお問い合わせ下さい。

